

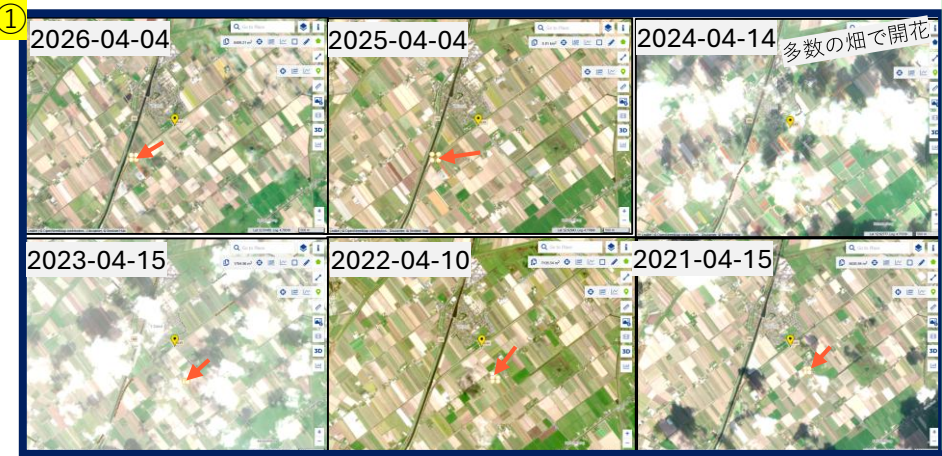
# YACかわら版712

## コペルニクスブラウザ ii

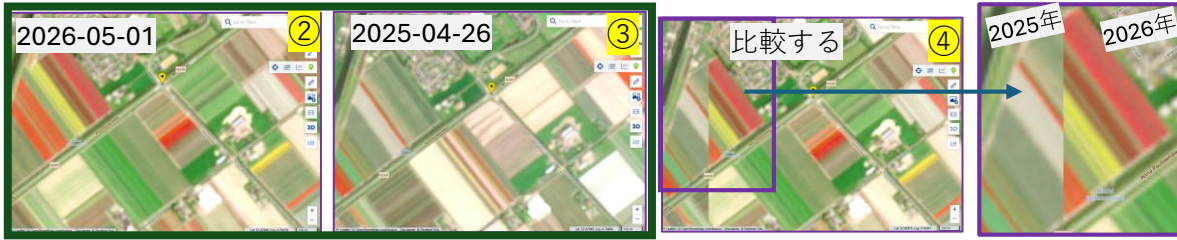
2画面を比較する

まず課題にチャレンジ i について解説します。

【定期的、長期的に観測できる→季節変化、経年変化等の観測】  
という地球観測衛星の持ち味を実感していただこうとしました。  
ヘト・ザント周辺の過去6年間の開花を告げる観測データです。



本当にチューリップを栽培する畑をかえていっているのだろうか。



マークした場所の西側を縮尺100mに拡大し比較します。

②と③を並べてみても、植えている球根の差異が確認できます。

④はコペルニクスブラウザで、②と③を同一画面の左右に置き

変化をみる事ができます。興味深い機能です。

この機能を体験しましょう。

本号で使用できる共有URLです。

<https://link.dataspace.copernicus.eu/xvqx>

コペルニクスブラウザで確認できる、その年の最初のチューリップ開花状況に→をつけました。

2024年は、多くのチューリップ開花畑があるので→無しです。

開花状況を見ると、どうやら、毎年植えているチューリップの色が異なるようです。

オランダのチューリップ畑は広大です。さらにチューリップ球根植え付けのローテーションがあるようです。

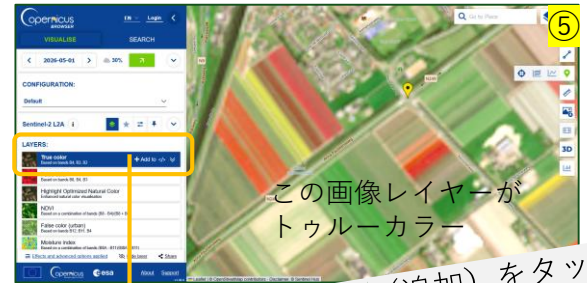
コペルニクス作業メモ作成のおススメ

YACかわら版原稿を作成しながら多くの失敗を重ねています。パソコン版実験ノートの必要性を実感しています。皆さんはコペルニクスブラウザをスマートに使用できるように作業メモを書くクセをつけることをおススメします。

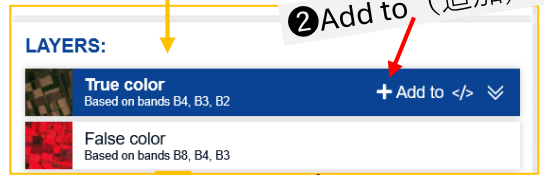
- ① 使い勝手のいいノートに手書きでもいい
- ② ワードかー太郎かパワーポイント等の電子メモでもいい。
- ③ 項目名の例をあげます
  - ・作業日
  - ・作業の目的
  - 2行以内で
  - ・使用したデータ名
  - 衛星名 観測日時 観測場所
  - ・気づき特記メモ
  - ・自分の設定項目

なるべく簡単にし、続けられるように。  
電子メモの場合、気になった発見を、画面キャプチャーで張り付けるのが超便利です。

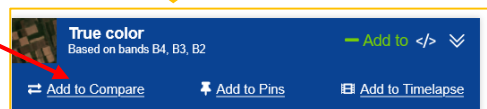
### ① 5月1日縮尺100mを開きます



この画像レイヤーがトゥルーカラー



タップすると



③ Add to Compare (比較対象に追加) をタップ



⑤ 2025年4月26日の  
トゥルーカラー表示

⑦ ④の数字を確認

④ タップ後の数字を確認

⑥ ⑤の画像で②③  
同様の操作

⑧ タップ

⑨ ドラッグすると比較できます

⑩ 選択可能  
分割  
不透明度

2つの画像を比較することによって  
変化を簡単に確認することができます。  
チューリップ畑では、「分割」方式⑥はドラッグ中も静止画像も  
効果的ですが、「不透明度」方式⑦はドラッグ中は有効ですね。  
使用する場面で、それぞれの方式が活用できます。  
画面をドラッグして、いろいろな場所で調べてみてください。

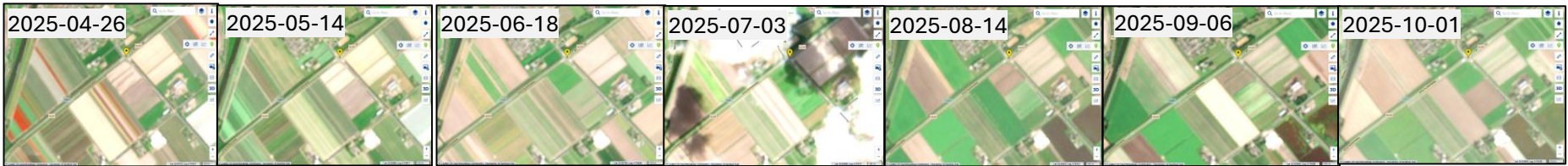
チューリップ畑の四季の巡りを確かめてみましょう。  
昨年の開花時期から今年の開花時期まで、雲量30%以下の観  
測日を中心に整理しました。

- ・チューリップが咲いた畑では、10月頃には葉の緑が見えなくなっている。
- ・土だけが見えていた畑は4月には、土が見えなくなり緑が見えるようになっています。
- ・チューリップを植えていない畑もあるようです。
- ・昨年のチューリップの開花時期から何も植えていないような畑もあるようです。

⑪ 終了するときタップ

⑫ 画像を再度見る場合タップ

ここまでチューリップ畑を、航空写真のように表現した、  
センチネル2のトゥルーカラー画像のみ取り上げてきました。  
センチネル2の観測の仕組みと、コペルニクスブラウザのレイ  
ヤーの持ち味等を次の「コペルニクスブラウザiii」で探り  
ましょう。



⑧

2